

# ヘブライ人への手紙第3章

Jeffersonville, Indiana, USA

57-0901M

1 おはようございます、皆さん。今朝、主に礼拝のためにここにいることができ、光栄です。そして、私たちは素晴らしい時間を期待し、信頼しています。

私はちょうど…私たちがかつてレコーダーが置かれている執事のオフィスと呼んでいた場所に戻り、イリノイ州ジョリエットで若い女性と彼女の母親と話していました。そして、私はその少女が神の恵みの産物であるかを考えていました。このあたりの私たちのほとんどは彼女を知っています。彼女はアルコール依存症で、最悪の種類の人です。そして、私は今朝まで、彼女が説教壇を降りたときの話がはっきりしていませんでした。主は彼女にすべての間違いと何が起こるかを明らかにされました。そして、神が酔っぱらいの墓から彼女を救ったので、彼女は説教壇を降りた時、泣き、喜びました。そして彼女は…ある女性が彼女に近づいて泣き始めました。彼女の娘は、薬物中毒だったと思います。そして、あなたは、神の恵みによって、その少女が呼ばれ(私は信じています、次の夜、ロゼラが呼ばれましたか?)、そして薬物中毒から少女は癒されました。そして彼女と彼女の夫は福音を宣教しています。そして、そして、そして、ロゼラのような、そしてちょうど味付けされた素敵な小さな女性に会うために。そして今、彼女はとても立派で、心に召命を感じています。しかし、女性の説教者についての聖書を知っていると、彼女はそれが別のことであることを知っています。そして、神は証を与えるために彼女を刑務所や物事に導きます。

知ること、神の御心を求めることは素晴らしいことです。時々私たちは感情を持っていますが、その感情を場所に伝えたいのです。あなたが見ないと、悪魔はその感覚を取り込んで何かに変質させます。しかし、私たちが聖書にとどまっている限り、私たちは正しいのです。私たちは主の御心によって正しく動いています。

2 そして、私は信じています。アメリカは福音を望んでいないので、ロゼラは最終的にどこかの宣教の畑に向きを変えるでしょう。

あなたはそれを知っています。このアングロサクソンの人々が終わったことを認めたほうがいいかもしれません。それだけです。アメリカが受け取る福音はもうありません。ああ、あなたは時々、いくつかの苦勞をしています。しかし、福音と同じように、それは終わりです。そして、あなたは彼らに説教することさえできず、彼らと話すこともできません。彼らは何も信じません。わかりますか?彼らは自分たちの抜け目のないアイデアを思いついたばかりで、準備は整っています。

そして、この国の次のことは裁きです。彼女もそれを持っているつもりです。不景気によるものかもしれません。それは原子爆弾によるものかもしれません。それは大きな疫病や病気などによるものかもしれませんが、彼女は準備ができています。それは来ているのです。数千倍数千が落ちるでしょう。

私たちは昨日、ザベル兄弟と私を通り過ぎて…そしてウッド兄弟は、私たちが3日間滞在していたケンタッキー州の下からやって来て、住宅プロジェクトを通り過ぎました。ザベル兄弟は、「ありません…」と言いました。忘れました。「そのプロジェクトでは、どの教会にも行く人はほとんどいません。」

3 あなたは彼らにそれについて尋ねるでしょう。「まあ、私たちはテレビを手に入れました。それが私たちが快適さを見つける方法です。」わかりますか?それがアメリカ人の態度です。わかりますか?「私たちはテレビを手に入れました。私たちは十分なお金を手に入れました。私たちは素晴らしい車を手に入れ、素敵な家を手に入れました。主と共に何が必要なのですか?それは必要ありません。」それが態度です。

私たちが持っている、そして愛している唯一の宗教と救いは、真の敬虔な人々の中にあります。あなたが知っている、聖書はそれが起こるだろうと言っていました。[会衆は「アーメン」と言います。一編集]ええと。あなたがた聖書読者たち、私はあなたが「アーメン」と叫ぶのを聞きました、そしてあなた方説教師後ろ側にいますね。そうです。終わりの時には、愛は遠く離れているでしょう。そこに残される唯一の愛は、神の民の選民の間です。「父親は母親に反対し、母親は父親に反対し、子供たちは両親に反対し、異なる子供たちはお互いに反対するでしょう。」そして、唯一の愛は残されるでしょう、ただその選ばれた人、ただ選ばれた人だけでしょう。そこでの「選ばれた」という言葉は、神の選ばれた人々である「選ばれた」という言葉から来ています。

4 そして、ロゼラが部屋で私に話を引用していたとき、しばらく前、私はちょうどその夜、彼女が何かが起こったと言ったと思っていました。そして、それがどのように言ったか、彼女がただの腹が立つアルコール依存症であったとき、彼女の人生を通してずっと。できませんでした、匿名のアルコールはありません。4人の医

者が彼女をあきらめた。何もできませんでした。そして、その瞬間から、どのように何かが起こったのか。

今、彼女はそれほど目が悪いわけではありません。彼女は33歳の素敵で美しい若い女性で、約22歳で見えるのです。神が彼女のために彼がしたことをどのようにしたか、そして彼女がどれほど違って見えるか。そして、しかし私は言いました、「ロゼラ、天地が創られる前に、神はその瞬間を定められました。」はい。分かりますか？そうです。そして、彼がいるところに戻った小さいいつものビリー・ポールがその夜人々にプレイヤーカードを配ろうとしていたとき、彼は誰にプレイヤーカードを与えているのかほとんど知りませんでした。

ロゼラ、それは素晴らしいことではありませんか？

[ロゼラ・グリフィス姉妹は、「ブラナム兄弟、神が私たちのために導かれるように教会が祈ることができるのだろうか、彼がどれ程強いのか」と言います。—編集]

アーメン。主はあなたを祝福します、ロゼラ。私たちはそれをすると確信しています。彼女は教会が神が彼女を導くように祈ることを望んでいます。だから、彼の不変の手に従ってください。ああ、とても良いですね。

5 今朝、ひどい提案が私の前に出されました。ここケンタッキー州レイビルで何回も何回も何百万人もの大富豪が、私に500万ドルの幕屋を建てたいと願っている人たちについてです。しかし、私の心の中にある何かが、「ちょっと待ってください、あなたは牧師ではありません」と言いました。分かりますか？したがって、500万ドルの資金が充当されます。さて、政府に行ってウイスキーやそのようなものの代金を払わなければなりません、それを主のための幕屋に置きたいのです。しかし、私はそれが…そして神への何らかの奉仕をする神の僕に行くことを願っています。しかし、それは現在500万ドルが割り当てられています。考えてみてください、それがどんな幕屋になるのか。

ロゼラ、それがどれほど花のように見えるか分かりますか？しかし、ここには違うことを言う何かがあります。分かりますか？分かりますか？ここに何かがあります。

私たちはこの小さな古い幕屋に入ります、あなた方見知らぬ人々。さて、これはこの角にある魅力的な場所かもしれません。人々がこの場所を建てて作りたいたと望んでいたことに気づいていません。しかし、これは私たちが好きな方法です。ほら、これは私たちが好きな方法です。私たちがそこに置いていた古い席は、この幕屋から出ていた古い元の席で、洪水を通り抜けて浮き上がっていました。

私の聖書はそのように説教壇の上に開いています。それは天井に突き刺さり、その上に言葉を持って戻ってきました。「主である私がそれを植えました。昼も夜も水をやり、誰かが私の手からそれを引き抜かないようにします。」ここで、スキフを使ってその上を漕いだ方法。そして彼女はすぐに戻ってきて、席は彼らの場所に戻ってきました。彼らがしなければならなかったのはそれをこすり落としそして続けることだけでした。分かりますか？分かりますか？ですから、これは私たちが好きな方法であり、一般の人々、一般的な場所、そして素晴らしい主です。アーメン。

6 さて、今日、私たちはいくつかを手に入れました、私たちはクリームに乗り始めたところです、ご存知のように、牛乳がすべて取り出された後、クリームだけになります。覚えておいてください、クリームを作るには牛乳が必要です。-クリームは牛乳の中身です。

ですから、私たちは第1、第2にいて、最終的には第3になり、栄光のヘブライ人への手紙の第4章から始まります。そして、ああ、この本の教え！私たちはそれを1節で3か月間とどまり、聖書全体が聖書のすべての節に結びついていることを示すことができます。あなたはそれについて考えたことがありますか？指を置くことができる聖句は1つではありませんが、聖霊の恵みと助けを借りて、創世記と黙示録を結びつけることができますのです。

7 それを行うことができることは他の文献にはどこにも書かれていません。そして、数学的にも地理的にも、あらゆる点で、聖書の中に聖書のように書かれた本はありません…つまり、聖書のように書かれた本は世の中にはありません。何もありません。聖書の数字は完全に調和しています。章、句読点、その他すべてが完璧です。別の本ではありません。あなたは自分自身を交差させずにその章から章を読むことはできませんでした。しかし、聖書全体に1つのクロスアップはありません。そして、多くの、多くの、多くの人々によって書かれました。そして何百、何百、何百年も離れて、一つの部分を知らない…ここに書いた人もいれば、ここに書いた人もいれば、ここに書いた人もいます。それがすべて一緒に形成されたとき、それは神の聖書を作

りました。そして、一方が他方と矛盾することはなく、数学や地理的にも矛盾することはありません。聖書の他のすべて、すべて、数値、すべてが完全に共に実行されているのです。それはインスピレーションを受けていません、私にはわかりません、あなたはインスピレーションを何と呼びますか？祝福された古い聖書をとても嬉しく思います。

彼らの何人かは言いました、「あなたはカトリックですか？プロテスタント？」

私は言いました「どちらでもない私は聖書を信じています。」そうです。私は聖書を信じています、そして私たちがこの国でそれを説教する自由をまだ持っていることを嬉しく思います。ああ、それは素晴らしいです。

8 さて、我々はそれから学ぶことにしています。そして今、私たちはヘブライ人への手紙を開いて、第3章から始めます。そして、15節で中絶しました。そして今、皆さんは…

しばらく前、老眼鏡を手を取ったときに誰かが気づいたのを見ました。目が悪いわけではありませんが、40歳を過ぎています。私はここで普通にそれを読むことができますが、眼鏡をかけるともっとよく読むことができます。そして、彼らは私がそれをより良くそしてより速く読むことができるので、私が使いたい老眼鏡を作ってくれました。そして、それが私が老眼鏡を得た理由です。今…

9 まず、少し背景が必要です。なぜなら、ヘブライ人への手紙の最初の部分を見たことのない見知らぬ人がいる可能性があるからです。

あなたはコックス夫人ですか、ここ一番後ろに座っている方？まあ、間違いなく彼女に会えてうれしいです。始める直前に、神の恵みの証として。ここに癌の女性が顔をそむけて食べていました。それはシスターウッドの母親です。そして、私はジーンとレオ、そして彼らと一緒にミシガンにいて、録音をしていました。そして、家に帰る途中、妻が私に電話したか、私が彼女に電話しました。彼女は、「ウッド夫人の母親であるコックス夫人のために、癌が彼女の顔を食いつぶしているの、すぐに祈りに行ってください」と言いました。目の横から骨まで入り、彼女の顔の側面を滑らかにして、ただ散らばっていました。何人かの医者にはそれに対して何か他のことをし、それを悪化させ、そしてそれを散らかしました。それにある種の薬を入れていました。

そして、彼らは彼女をケンタッキー州キャンベルズビルまで、またはケンタッキー州アクトンまで、ルイビルまで治療のために連れて行きました。

10 そして、ウッド夫人、私が初めて彼女に会ったとき、彼女が引き裂かれているのを知りました。もちろん、彼女は彼女の母親であり、彼女は引き裂かれたと感じるはずだからです。神が祈りに答えると言われたので確信をもって、部屋に入って彼女のために祈りました。そして数日、彼女は退院していました。そして、彼女は今そこに座っているのです。驚くべき恵みで、彼は彼女のためにどのようにされたか。

立ち上がってくれませんか？私はあなたを公にたくありません…癌はどこに、どこにありましたか？で一顔の側面で、彼女の顔のその側で、このあたりで、彼女の頬骨まで、彼女の目の周りで見てください。そして神は彼女を癒されました。彼は素晴らしいではありませんか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集]

11 先週の日曜日、主が幻によって何をされたかを見るためにここに何人いましたか？足の不自由な人も目の見えない人、ここで車椅子に乗って座っている人もいます。そして、ここにいるその老人が「ブラナム兄弟…」と言ったとき、何か私を傷つけました。ここにいたのはこの兄弟だったと思います。「妻にも同じことをしなさい」と言いました。彼にはここに足の不自由な妻がいます。私の心はただ溶けました。私は…できれば世界に何かをあげたいと思いますが、それは…私の力の中に置かないでください。しかし、神がそれをしてくださるよう祈ることは、私の力とあなたの力にかかっています。彼は足の不自由な妻、麻痺した手、麻痺した足があるように見えます。そして、この男は彼女よりもはるかにひどい状態でした。なぜなら、彼女は立ち上がって少し歩くことができるからです、この男はそれさえできませんでした。そして彼は…脳、主なバランス神経がなくなった。メイヨー、多くの他の人達は彼の事をあきらめていました。そしてカトリック教徒が彼をここに送りました、カトリックの医者。彼の息子はインディアナ州ジャスパーにあるセントマインラードの司祭です。しかし、それがリバイバルの土台となるのです。

12 そして、彼が立ち上がったとき、彼は言いました、「しかし、私にはできません…」彼は見て、「はい、できます」と言いました。彼は見えないと思っていましたね。そして彼は見上げて、たまたま頭を上げたところ、そこで歩いて見ることができました。一人でその通路を歩いた。そして彼らは長老派でした。彼は正教派でした。そして話して…あなたはペンテコステ派かホーリネス派の人々だけが叫ぶことができると思っています。あ

あなたは間違っています。彼らはそのようなことが起こるのを見るとき、確かにいくつかの叫び声をあげることができます。抱き合って叫ぶ。彼の車椅子を押しながら、階段を降りてすぐに歩いた。彼の頭からバランス神経を出して歩いている。考えてみてください。あなたのように歩くか、私が歩くでしょう。ああ、彼は素晴らしいです。

13 さて、パウロはヘブライ人への手紙を書きました。そして、このヘブライ人の書物の中で、彼はそれを書きました。そして、彼がこれらの本を書く前に、私たちは…を見出しましたさて、私たちは…これは日曜学校のクラスです。時間をかけすぎないように見ていきます。そして、御心ならば、今夜もそれらを継続するために、私たちは礼拝をするつもりです。さて、ヘブライ人への手紙と残りのパウロの書簡の中で…

パウロは誰でしたか？彼は頑固なヘブライ人であり、学者であり、旧約聖書の偉大な教師でした。そして彼は彼の時代の最高の男性の一人から教えられていました。誰かが彼の名前を教えてくださいました。ガマリエル、彼の時代の最も偉大な教師の一人。そしてパウロはガマリエルの足元に立っていました。

…どこに行くか、どの教会に行くか、そして先生があなたに教えることについて何かがあります。ご存知ですか？それ—それには何かがあります。したがって、私たちは見つけることができる最高のものを探する必要があります。そうすれば、最高のものを手に入れることができます。それが社交的などであるからではなく、本当の聖書の教えだからです。

14 ほら、ある時、イスラエルが彼らの軍隊と一緒に荒野に出て、彼らが7日間のコンパスを持っていて、彼らが水を使い果たしたとき。そして彼らは滅びようとしていた、「ああ、近くに預言者がいたら！」と彼らは言いました。

そしてそのうちの一人は言いました、「エリシャ、ここにいます。彼はエリヤの手に水を注ぎました。」彼の仲間を見ますか？言い換えれば、「ここにエリヤと関係のあるエリシャがいます。主の言葉は彼と共にあります。」分かりますか？彼は正しく教えられていた。そして彼は言いました、「彼はここにいます。彼の先生はエリヤであり、彼は彼の中にエリヤの教えを持っているので、降りて彼に相談しましょう。」それがどのような違いをもたらすか分かりますか？確かに。教えられたい。

15 それで、パウロはガマリエルの教えを持っていました。そしてガマリエルは、自分自身が学者であり、このすべてが初代教会で始まったとき、彼はこう言いました。「兄弟たち、私たちの手を置かないでください。それが神のものでなければ、とにかくそれは無に帰してしまうでしょう。しかし、それが神のものであり、私たちがそれと戦うなら、私たちは自分自身が神と戦っているのを見つけるでしょう。」ほら、彼は良い教えをしていた。

パウロはこの男の下にやって来ました、そして彼はパウロが素晴らしい先生であることを知っていました。それで、ある日、心から正直に、教会を迫害し、彼らを逮捕するために降りてきました。

それでは、背景を理解するために、パウロからもう1つの小さな段階を見ていきましょう。

16 ユダが罪を犯し、お金への愛と人生の誇りによって倒れたとき、彼は恵みから落ちて自分の場所に行きました。そして弟子たちは「12人いるに違いない」と言いました。そして、その尊厳のすべてを備えた教会は、教会が何であるかをあなたに示すために。その威厳とすべての力を備えたこの車は、最高の状態でまだ何百万マイルも短い距離にあります。彼らは言った、「私たちは、私たちのうちの一人が、その場所をとるのに気をつけなければなりません。」そして、彼らはくじを引くことによってマッテアを選びました。マッテア私は信じています、またはマティアス。マッテア、私はそうだと信じて居ます。そして、彼らが彼を選び、12人と一緒に、12人を構成する11人と一緒に置くときはいつでも、彼は一つのことをしませんでした。彼の名前が聖書で言及されているのはそれが唯一の時です。それが教会がその選択をしたことでした。

今、彼らは「彼は紳士だ」と思いました。間違いなし。「彼は素晴らしい人です。彼は学者です。彼は賢いのです。彼は教育を受けています。彼は素晴らしい人です。彼はユダの代わりになり、私たちの一人になるでしょう。」

17 しかし、ご存知のように、神は時々…私たちの意見では、最も愚かな選択のいくつかを行います。さて、神は口を横に向けて、できるだけ気性に満ちたわし鼻のついたユダヤ人を見ました。「私は降りて、彼ら全員を逮捕します。私は一彼らを刑務所に入れます。私がこれをします。」それが神の選択でした。

彼らの残りは学者と外交官を連れて行きました。それが教会の選択です。

ほら、あなたはそれが祭壇に誰であるか分かりません。刑務所やどこにいても、誰が証言しているのかわかりません。それは狡猾な人のように見えるかもしれませんが、彼の耳は壊れ、目は皮を剥がれました、しかしあなたはそれが誰であるかわかりません。あなたはただ自分のくじを投げただけです、それだけです、彼に御言葉を与えてください。神が選択をします。

そして、神はこの小さな気性の高いユダヤ人を選ぶか、むしろ彼を選びました。彼の道を下って、「私は降りて彼らを連れて行きます。私は一私ができるかを彼らに示します」と、神は彼をノックダウンしました。

神は、「それが私の選択です」と言われました。

教会にとって、それは愚かなことではないでしょうか？「つまり、彼は教会を迫害します。彼は肉欲的な男です。」しかし、神は人間の内面に何があるかを知っていました。意味がわかりますか？

18 それで、パウロは経験をしました。経験は回心によってもたらされると信じている人はどれくらいいますか？確かに。そうでなければ、私は回心を疑うでしょう。回心は経験をもたらします。そして、あなたは今それを何にもたくさんすることはできません。時々それは叫んでいるかもしれませんが、時々、異言で話しているかもしれませんが、時々それは泣いているかもしれませんが、時々それはうめき声かもしれませんが、あなたはそれが何であるかを知らないのです、それをたくさんしようとしなさい。なぜなら、あなた方全員がその中で間違っていることが証明されたからです、あなた方メソジスト、そしてあなた方バプテスト、そしてあなた方ナザレ派、そしてペンテコステ派。

私は人々が叫ぶことができるのと同じくらい激しく叫び、できればあなたの歯から金を盗むのを見ました。はい。私は人々が乾いた牛革にエンドウ豆を注ぐように異言で話し、そして正直に言って、口の反対側にタバコを噛んで、できれば喉を切るのを見ました。そうです。だから彼らは物事が…あなたがそれを証明できるという証拠はなく、その人が生きている人生によってのみです。「彼らの実によって、あなたがたは彼らを知るでしょう。」

19 ですから、それはすべて神次第です。彼は選択をします。彼は物事をまとめます、そしてそれはそうです。ですから、あなたの人生が聖書の実と比較しているなら、あなたがたはかなり良い概念を得ています。あなたの霊が彼の霊と記録を持っているなら、あなたが神の息子と娘であるなら、あなたは…古い悪はすべて消え去り、すべてが新しくなり、あなたは愛の内に生き、平和や恵みなどを得て、その時あなたは王国にかなり近づいています。なぜなら、あなたの中にある生命がそのような生命を生み出しているからです。わかりますか？

もしあなたが言うならば「ああ、ハレルヤ、私は異言で話しました。ハレルヤ！」それは何の意味もありません。これは、ここに出てギターなどで曲を演奏した場合よりも少し意味があります。それには何の意味もありません。あなたは異言で話しましたが、叫び、通路を上下に走り、玉ねぎをはがすようになるまで涙を流しましたが、それは、普段生活がただバックアップされない限り、1つのことではなく1つのことを意味するものではありません。正確には、それにとどまるのです。

20 さて、あなたがそれらのこととその人生、「アーメン」をするなら、それは大丈夫です。それは良いことです。しかし、あなたはその人生がなくてもそれらのことをすることができます。

だから、叫ぶことはありません、そのようなものは証拠ではありません。イエスは、「彼らの実によって、あなたは彼らを知るでしょう」と言われました。そして、御霊の実とは異言で語ってはいません。それは御霊の実ではありません。叫ぶことは御霊の実ではありません。泣き声はこの御霊の実ではありません。しかし、御霊の実とは、愛、喜び、平和、寛容、慈愛、善意、忠実、柔和、自制であって、これらを否定する律法はない。わかりますか？それが御霊の実です。大丈夫です。

さて、私たちがこれらのものを持っている理由は、彼らは組織を作るのが好きなのです。「まあ、私たちはそれを持っているでしょう。神を祝福してください、すべてが私たちのやり方を信じています、私たちはこのように行きます。すべての人が私たちと同じように信じています、私たちはこのように行くでしょう。」しかし、神はすべてがこのように、すぐに行くことを望んでいます。

21 さて、パウロはこの経験をした後、それは素晴らしい経験だと思いました。さて、どのように…少し経験したことを引用しましょう。パウロはダマスカスへの道を進んでいました。福音がそこに散らばっていたので、そこにいる何人かの人々を逮捕しました。福音は「良いたより」を意味します。それで彼らはそこに散らばり、多

くの人々が立ち上がり、愛と喜びに満ち、主イエスを愛していました。そして、それはそのように散らばっていました。それで、パウロは大祭司からいくつかの手紙を受け取りました。彼は言った、「私は降りて、彼ら全員を逮捕します。」

それで彼は彼に小さな人の護衛、行ったり来たりする寺院の護衛は、兵士を連れて行きました。彼らが道を進んでいて、彼が何をしようとしているのかを彼全員が知っている間に、突然、何かが起こりました。突然、彼の前に素晴らしい光、素晴らしい光がありました。今、それは太陽のように輝いていました。それは奇妙なことです。光は彼がちょうど、彼の目がほとんど消えたほどに輝いていました。そして地面に倒れました。そして彼は一彼は地面に横たわっていて、見上げました。

22 彼にはおそらく10人か15人の男性がいました。それらの男性の誰かがその光を見ましたか?いいえ。パウロはそれを見ました。男性がそれを見るように指定されていませんでした。ですから、見ることもできる人もいれば、見えない人もいます。分かりますか?それで、パウロはその光を見て、それが彼を盲目にさえました。彼は数日間、それを見ることはできませんでした。それは彼にとってそのような現実でした。そして、彼はいくつかの間見ることはできませんでした…

後で、彼が手紙を書いたとき、彼が偉大な大きな手紙に書くまで、彼の目はそれから彼をひどく悩ませました。彼は「私があなたに大きな手紙で書いたのを見て」と言いました。彼はほとんど見ることはできませんでした。

彼は刑務所にいました、そして彼は主にそれを癒すように頼みました。そして彼は彼に3回相談しました。しかし、主は何と言われましたか?「私の恵みで十分です、パウロ。」

パウロは言いました、「それなら私は自分の弱さを栄光に帰します。」なぜなら、彼は言った、「私が黙示録の豊かさを超えて高められることを除いて、私を苦しめる悪魔の使者、肉のとげが私に与えられたのです。」彼はしばらくの間良くなり、その後彼らは再び去ります。

ビュッフエとは「一撃の後に一撃」を意味します。海に浮かぶ船のように、波がそれを吹き飛ばします。

そして彼はそうするでしょう、彼は良くなり、そして再びそれを手に入れるでしょう。その後、良くなり、もう一度それを持っています。彼は言った、「主よ、どうしたのですか、あなたはこれを私から奪わないのですか?」

彼は言いました、「パウロ、私の恵みは十分である。続けてください。」それは続くだろう…

23 彼は言いました、「さて、もし私が完璧で、すべてが完璧だったら」と彼は言いました。「あなたは私に何も間違っていることは見出していません。主が私の面倒を見てくれます、兄弟。ハレルヤ!」その後、あなたは自己正義になります。

神は時々あなたに少し何かを与えなければなりません、あなたはご存知のようにあなたを少し落ち着かせます。そうです。彼が上司であることをあなたに気付かせるようなものです。ああ、彼は素晴らしいではありませんか?はい、ただの栄光です!

それで、彼、パウロ、そして、なぜ、この素晴らしい経験をした後…

さて、もしそれが今日誰かだったら、彼らは言いました、「ああ、神を祝福しなさい、ハレルヤ。何と、主は私のために何かをしてくれました!神に栄光を!」しかし、パウロではありません。彼は聖書学者でした。

24 その経験は神の言葉と一致しなければなりません。はい。それが完全に聖書に夢中になっていないなら…ここを見ているだけでなく、「ああ、はい、ここにいます。神を祝福してください、私はそれを手に入れました。」ええと。それは神がそれを与える方法ではありません。

それは聖書全体、そのすべてでなければなりません。なぜなら、あなたは…異教徒はこの聖書を彼らの根拠として使って議論しています。しかし、彼らはここで小さな聖書を取り上げ、ここで裏返して、ここで別の小さな聖書を手に入れ、それらを結びつけようとしています。それは、まったく2つの異なる主題です。ですから、あなたは聖句を聖句と比較させる必要があります。

25 イザヤが言ったように、第28章は次のように述べています。ここに少し、そこに少し。「何が良いかをしっかりと守ってください。」ほら、それが来る方法があります:行ごと、単語ごと、聖書ごとに。すべて一緒にコ

ンパイルする必要があります。だからこそ、私たちが今行っているようなこれらの学びでは、すべての聖書が結びつく場所に彼らを連れて行くので、それは教会にとって素晴らしいことだと思います。そして、私たちの経験はその聖書と結びついているに違いありません。ああ、ここにあります！そうでない場合、それは間違っています。

そして、パウロを打ち倒したその光が何であるかを知らずに、私が何年も歩いた方法。その時、外の世界で聖句によって人々、説教者たちは私にこう言いました。「それは悪魔のことで。つまり、あなたは占い師になるでしょう。あなたはスピリチュアリストになります。ビリー、それに騙されないでください。それで何か問題があります。そんなことしないでくださいね。それは間違っています。それは悪魔です。ええと、何と、あなたは通常の媒体になります。そうすれば、あなたはスピリチュアリストになります。ああ、それはすべて悪魔のものです。それは—そうではありません。」しかし…私はそれを説教したくありませんでした。

26 しかし、ダマスカスへの道のように、パウロはそれが正しいかどうかを知るまで、それを説教したくありませんでした。それで彼は3年間アラビアに行き、聖句を勉強します。ああ！彼が出てきたとき、彼は「今、私からそれを振り払いなさい」と言いました。

彼はパリサイ人と向き合わなければならないことを知っていました。彼はサドカイ人に直面しなければなりません。彼は世界と異邦人の世界に直面しなければなりません。そして、パウロ、この聖書は書かれています、このヘブライ人への手紙はその目的のために書かれています。彼はそれらのヘブライ人を揺さぶり、その旧約聖書を取り上げて、ここ新約聖書でそれを示しています。「これは神です」と彼は言いました、「ここに、すべての預言者とすべてについてです。」最初の第1章から始まります。「神は、むかしは、預言者たちにより、いろいろな時に、いろいろな方法で、先祖たちに語られたが、」それが神が彼のメッセージをもたらした方法であり、ウリム・タンムによってテストされました。「しかし、この日、彼の息子であるキリスト・イエスを通して私たちに語りかけました」と彼の聖書によって試されました。そういう事なのです。

27 ですから、世界が言うこれらの経験は、「ああ、それは精神的です。だから、誰も…」あの天使が現れたとき、あの光がこの川に降りてきて、私がこの隅で最初のリバイバルを説教したとき、私たちはそれらすべての人々にバプテスマを施しました…私は、フリーマン兄弟、あなたは…にいたかもしれないと信じています。あなたがその時ここにいたかどうかは知りません。光が川に現れたとき、ここには何人いましたか？ここに昔の人はいますか？はい、彼らの内の何人か。この川に降りたとき。

そして彼らは、「それは単なる光の幻想でした」と言いました。私たちの多くは立ってそれを見ていて、ここに降りてきました。そして数年後、神はカメラの機械的な目でそれを証明しました。それは本当です。

「まあ、それはフィクションですか？それは何かでしょうか—それは…」いいえ。私たちはそれをここで聖書の中で取り上げて、あなたに示しています。それは同じ主イエスです。彼は同じことをなさるのです。彼の行動は変わらないのです。彼の力は変わりません。

28 先週の日曜日のここを見てください。ヨンダー、私のベッドに横になっている、私の人生でその男を見たことがありませんでした。出てきて言った、「幕屋に男がいて、彼はグレーで、頭が黒く、グレーになっています。彼は盲目で、歩くことができません。彼は車椅子に乗っています。黒髪の男が彼を送りました。医者、アッカーマン博士、黒髪の男、カトリックの男。男を送って、すぐそこに座らせていました。そして、主がこう仰せになれる」と立ち上がり、彼の視力とすべてを持って出て行った。何がそれをしたんですか？ここに同じ天使がいます。ダマスカスに向かう道でパウロを打ち倒したのと同じ方が、今日彼の教会と彼の民の内に生きておられるのです。それは聖句と比較した聖句です。そうあるべきです。

ああ、生ぬるいものがあります。しばらくして、私たちはそれに取り掛かっています。

ああ、今日も今夜も、私たちがそれに入ることができれば、私たちは私たちの前に深いものを手に入れました。今、それは深海に入り始めたばかりです。どこに…

29 ご存知のように、私が小さい頃、その場所の後ろに小さな池があり、そこに出かけていました。そして、私たちすべての小さな子供たちは裸で入ります。小さな子、約6、7歳。そして私たちは…水はそのくらいの深さです。それはただのくぼ地にすぎませんでした。そして、私はそこに石鹸箱を持っていました。潜ることができることを示します。私の鼻を持って、そのようにスプラッシュします。そして、私の小さなお腹が泥にぶつかり、それがあらゆる方向に飛んでいきました。私はパパに泳げると言いました。

彼はある日私をそこに連れ戻しました。彼は「あなたが泳ぐのを見たい」と言いました。私はそこから飛

び降りました。私の服を脱ぎ、小さなイナゴの茂み。流れ落ちて、水にぶつかります。私は水しぶきを始め、泥があらゆる方向に飛んでいきます。そして、ポップは暗渠に立っていました。彼はそこに座って、数分間私を見ていました。「あの水の穴から出て、お風呂に入って、家に帰りなさい」と言いました。分かりますか？

まあ、それはちょうどそのような道なのです、私たちの何人かは自分自身をクリスチャンと呼んでいます。泥だらけです。そうです。あなたが固定されている限り、「私はメソジストです。私はペンテコステ派です。私は長老派です。私は証拠を得ました。わかりました。」あなたは泥の中をはい回っているのです。

30 ある日、叔父と一緒にいました。私は彼に言い続けました…彼は15、16歳くらいでした。私たちは川にいました。私は「ラークおじさん、泳げます」と言いました。そして、私はボートの後ろに座っていましたね、気分が良くて安全でした。彼はただオールを取り、私を約10フィートの水中に押し出しました。その時は違っていました。すべてのしぶき、叫び、あなたはあなたの人生で聞いたことがあります。

いつかあなたは押しのけられて、あなたは自分がどこに立っているかをよりよく知るようになります。はい。あなたが彼を知っているなら、あなたは…本当に彼をよく知っています。そうです。

しかし今、私たちは深い水、深く入ります。あなたが善良で太ったクリスチャンでないなら、それはあなたを溺れさせます。

31 みことばに注目してください。パウロが、最初にそれを見つけました。彼は旧約聖書に戻り、これを見つけました。彼は絶対に彼のその経験を見ました。「さて、それが私を驚かせたのは何でしたか？」

それはそこに立っていて、太陽のように輝いて、彼の顔の前に立っている、光の大きな光でした。彼は言った、「サウル、サウル、なぜあなたは私を迫害するのですか？」

彼は言った、「主よ、私が迫害しているあなたは誰ですか？」

彼は「私はイエスです」と言いました。

「私は彼が、手に傷のある男だと思っていました。彼らは、彼の手と頭に釘の傷があり、今集会に出ていると主張しています。」いいえ、いいえ。その体ではないのです、その体ではありません。分かりますか？彼は今や光です。サウル…

彼が地上にいたとき、彼は言いました、「私は神から来ました。私は神に戻ります。」

彼は荒野を通してこの光の中でイスラエルの子供たちを導いた天使でした。彼は同じ光に戻った。そしてパウロは旧約聖書からそれを見ました。彼は、「私は契約の天使、イエスです」と言いました。

そして、彼は私たちが贖うために肉体になります。「天使の姿をとらないでください」と前の章で見つけました、私たちは学習しています。「彼は天使の性質を決して引き受けませんでした、アブラハムの子孫だった」として彼は知られているかもしれませんが、人は神を見ることができました。アーメン。

今、彼は「私はそれに戻ります」と言います。

そしてパウロはそれを見たとき、言いました、「確かに、それは彼でした。それが彼でした。」

32 ペテロはある夜、祈っているときに体験をしました。その同じ光が建物に入り、彼の前にドアを開け、通りに出ました。そしてペテロは自分が夢を見ていると思いました。彼はとても油そそがれていた。彼は何が起こったのかわかりませんでした。彼は言いました、「私は目が覚めたばかりですか？しかし、私はこここの路上にいます。」

そして彼はジョン・マークの家に行きました。そして、小さな女の子がドアを開け、そこにいる小さな女性が祈りの集会に参加していました。誰かがドアをノックしていた。ドアを開けた。「ああ」と彼女は言いました。「今ここにペテロがいます。あなたは彼が刑務所から出られるように祈っています。主は彼を救い出されました。」

「ああ」と彼らは言いました、「続けて」。

「主よ、彼を救い出してください！」

「なぜ」と彼女は言いました、「彼は戸の外に立ってたたいている。」

ペテロはただドキドキし続けました、「私を入れてください」。

「ああ」と彼女は言いました、「それはペテロです。」彼らの時代、彼らはまだそれを持っています、小さな引っぱり棒。この小さなふた、あなたは後ろに上がって外を見るのですね。ゲストを入れる前に、誰がドアをノックしているのかを知る必要があります。なぜなら、彼らには強盗がいました。あなたがドアを開けたら、彼らはあなたを殺すでしょう。

そして、彼らはドアを開けました。彼女は「ペテロです」と言いました。

彼らは言いました「ああ!ああ、何と、彼は死んでいます。それがそこに立っている彼の天使です。分かりますか?出来上がった彼の栄光の体、その神頭体に入ったのです。」

33 私たちがそれをどのように取ったか、大きなダイヤモンド、それがどのように光を反射したか、どのようにそこに戻ったかを覚えていますか?…「この地上の幕屋は解散しました。すでに待っている幕屋があります。」

そして、彼らはペテロが死んだと思っていました、この古い体は落ちました、そして彼らは数日でそれを埋葬します、彼は彼の天使、または彼の栄光に入っていました…栄光の体ではなく、彼の神頭体、すでに準備された体です。握手できませんでした。そのように握手する手はありませんが、人(男)のイメージの中にあります。「降りてきて、戸を叩いていた。」

彼女は言いました「いいえペテロです。彼はそこに立っています。」彼はドアを開けて中に入った。彼はそこにいました。さて、ペテロはこの光によって救われました。

34 さて、その初期の…パウロが初代教会で、パウロを照らした神の光を見たのと同じように、同じものが降りてきました。今、人々は何でも言うことができますが、それを正しくはしません。しかし、神が何かを証明するとき、その業がそれを証明します。次に、カメラがそれを証明します。そして、私たちが…主がしたすべてのことは、それが神であること、聖書、その行動、経験によって絶対に間違いなく証明されています。しかし、彼らは耳を傾けません。

ここのこの幕屋を見て下さい。さて、覚えておいてください、あなたはこれを知っています。私たちは群衆を切望しません。とにかく、私たちは彼らに入ってもらう場所がありません。しかし、見てください。私たちがこのために集まっていたこの種類の集会は、フォールシティーに喜ばれるはずなのです。しかし、彼らは死んでいます。彼らは完全に死んでいます。彼らには目はありますが、見ることはできません。

あなたは、「なぜ、ブラナム兄弟、彼らは医者に行つて目を直さないのですか?」と言います。彼はそのような見方を直すことはできません。

35 イエスは、「もしあなたがわたしを知っていたら、わたしの時を知っていたら」と言われました。彼は言いました、「あなたはパリサイ人を盲目にします。空の顔を見分けることはできますが、時のしるしを見分けることはできません。」

それはあなたの頭の上に行きますか?聞いてください。私たちがここに生きている印を見てください。さて、それはいくつかではありません…私自身、私はただの人であり、説教者でさえありません。私には、世界が「説教者」と呼ぶ教育はありません。そして、私たちはただ貧しい人々です。私たちがいる建物を見てください。今朝、大聖堂を見てください。しかし、神がどこにいるかを見てください。それがあります。

36 それでモアブは彼の素晴らしさと美しさのすべてでそこに立っていました、しかし天幕の中にイスラエルがいました。しかし、神はどこにいましたか?そこにはたくさんの小さなホーリーローラーがいて、そこにあったすべてをするのは間違っていました。しかし、彼らの司教であるバラムは、打たれた岩、真鍮の蛇、火の柱を見ることができませんでした。彼の目は盲目だった。彼はそれを見ることができませんでした。彼は「彼らはそれを想像しているだけだ」と言った。しかし、彼はそこにいました。

神を祝福してください、ああ、彼はここにいます!神はここにいます、そして彼は彼がしたのと同じことをしています。そして彼の意志…聖句と聖句を比較します。神は地上で自分自身に大きな何かを描いたことはありませんが、いつも庶民で謙虚な人々の中に住んでいます。そして、ここで彼は今朝、同じことをしています。その聖句はそれを立証しています。カメラはそれを立証します。さて、それは、私とその写真を参照する理由です、それは私がそこにいるからではありません。私は一あなたのように、恵みによって救われたただの罪人です。しかし、私が言おうとしているのは、それは私たちとの彼のご臨在なのです。それが主なことです。ええと、もし彼が私を化身のエリシャにしたなら、あなたがそれを信じる信仰を持っていなかったら、それ

はあなたに何の役にも立たないでしょう。

「彼は自分のところに来ました。彼自身は彼を受け入れませんでした。」

37 それが今日の街での理由です。だから、私はここでリバイバルを始めることができました、いくつかの大きな建物か何かで、多くの人々にそれを信じさせることは決してないでしょう。彼らはそうしません。彼らにはできません。彼らの一日は終わりました。

この同じ教訓は、今朝、アフリカで、おそらくキリストに1万人、少なくとも1万人の魂を生み出すでしょう。今朝ここに罪人が一人いるか或いは、背教者がいるかもしれません。それらのほとんどは、完成するまで、徹底的に調べられます。それだけです。

しかし、私たちが言おうとしているのは、聖句と聖句を比較しているということです。さて、聖句と比較しない限り、経験がどれほど素晴らしいかは関係ありません。それは間違っています。

ウリム・タンミム、預言者がどんなに優れていても、彼が話し、彼らのライトがウリム・トンミムで点滅しなかった場合、それは間違っていました。夢がどれほどよく見えても、それがウリム・タンミムで点滅しなかった場合、それは間違っていました。

その神権が終わったとき、神は彼の聖書を立てました。パウロは、「もし天からの天使が来るなら」とガラテヤ人への手紙第1章8節で言いました。「しかし、たとえわたしたちであろうと、天からの御使であろうと、わたしたちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その人はのろむべきである。」

38 天からの天使は、神ご自身である啓示者ヨハネに、「私イエスは私の天使を立証するため、またはこれらのことを示すために送った」と言いました。彼は言った、「もし誰かがそれに一つの言葉を加えるか、それから一つの言葉を取り除くなら、彼のために、同じことが命の書から取り除かれるでしょう。」これが聖書です。

したがって、これらの経験と私たちがここで起こらなければならないこれらのことは、もしそれが神の言葉によって立証されなければ、それは間違っているでしょう。何が起こるかは気にしません、それは間違っているでしょう。ですから、それは聖書的に、絶対に真実です。ああ、私は偉大なキリストのからだの一員であることをとてもうれしく思います。

39 さて、さあ、レッスンに行きましょう。さて、私たちはここに行き、彼が「私たちが…について思いやりがあるのを見て」と言いました。…ではありません。ごめんなさい。それ、私は第12章を引用していました。読んでいますが、まだ勉強していません。私は…

ノーマン兄弟、あそこの私の家において、彼は私が昨日入ったばかりだと知っていて、兄弟たちは私がちょうど入ったところだと知っています。私が聖句を読み下ろした唯一の時は、数分前にここに立っていた時でした。そうです。それを勉強しないでください、私は聖霊が彼が望むようにそれを与えるのをただ待っています。彼はその人がどこにいるかを知っています—それはそれを持っていなければなりません。ですから、何か決心したことがあるとしたら、それは間違っています。しかし、私が彼にそれをさせるだけなら、彼はそれが属する場所にまっすぐにそれを持って行くでしょう。わかりますか？「あなたが言うことを考えないでください。話すのはあなたではなく、あなたの内に住むのはあなたの父だからです。彼は話すことをします。」

40 さて、最後の章、前の章で、私たちはこれを聞きました。「わたしたちは、こんなに尊い救をなおざりにしては、どうして報いをのがれることができようか。この救は、初め主によって語られたものであって、聞いた人々からわたしたちにあかされ、？」イエスが示したのと同じことを、彼らに示すために、同じことがここで起こります。同じ神の天使、同じ働き、同じ証拠、同じすべて、すべてに沿った、同じ福音、みことばと同じです。「もしそれが主によって教えられ、弟子たちによって私たちが聞いたことを確認されたなら」パウロも同じです、「わたしたちは、こんなに尊い救をなおざりにしては」。

さて、パウロはヘブライ人の聴衆にそれを言っていました。さて、今日、私たちがここに来たように、彼らはテープレコーダーを持っていませんでした。しかし、彼らにはそこに立っていた律法学者がいて、パウロがそれを説教していたのと同じようにそれを降ろしました。

そして、それがまさにここにあるのです。私たちはテープレコーダーでそれを入手しています、そしてこれらのテープはそれが真実であることを示すために世界中に行きます。私たちの宗教は無駄ではありません。それは絶対に復活したイエス・キリストです、同じことです。今、私たちはそれを無視してはなりません。

41 さて、今日は教会から離れないで、こう言いましょう。「まあ、私はそこに行くのを楽しんでいます。私は歌うのが好きです、そしてその小さな古い教会の周りの人々は友好的です。」そんなことはしないでください。

兄弟よ、あなたの心を炎にしましょう。「ここで、私はこれについて何かしなければなりません。私は外に出て、誰かを救うことができるかどうかを見なければなりませんでした。」

そして、「神を祝福しなさい。悔い改めなければ、滅びる」と言って外に出ないでください。いいえ。

それを誠実に出て話すのです。「蛇のように賢く、鳩のように柔和でありなさい。」ほら、それが進むべき道です。鶏を飼っている人に近づき、しばらくの間、鶏について話します。分かりますか？そして、あなたが最初に知っていることは、あなたは主について話しているでしょう。彼が農民なら、彼の農場について話してください。

彼が自動車を販売している場合は、彼の自動車について、しばらくの間、「あなたが手に入れた素敵な車」などについて話します。分かりますか？

あなたが御霊を捕まえるまで、父が「今こそ彼の魂について彼に近づく時です」と言う時です。

あなたはそれを巻き戻すことができます、「それは素晴らしい自動車です。今日、交通機関は素晴らしいものになっています。ああ、どのようにして国家が互いに近づいたのか。そして私たちの国の都市は、互いに接近しています。友達と母親はお互いを訪問することができます。ご存知のように、あなたが販売しているような自動車を持っていることは素晴らしいことです。」

「はい。確かにそうです。ええと。」ご存知のように、彼の葉巻、またはそれが何であれ、息を吹きかけます。「ええ、それらは良い車です。」

「もしそのようなものを見たら、古い人たちがどう思ったか考えたことはありますか？」そのまま続けてくださいね。

しばらくして、「はい、はい、確かにそうです」と言います。

「ご存知のように、それが行う別のことは、リバイバルのように、私たちが持っているようなものをもたらします。人々はリバイバルのためにすぐに国中を訪れることができます。」ほら、あなたはいつも道を開いていますね。

何かが途方に暮れていると感じたら、そこで止まって、ここに移動してください。医者が言ったように、フェニックスで、「主よ、私の口を良い言葉で満たしてください、そして私が十分に言ったら私を少しずつ動かしてください。」と言いました。分かりますか？ええ。「私が十分に言ったら、私を少しずつ動かしてください。」

42 さて、今注目してください。15章または第3章の15節からしっかりと始めましょう。

それについて、こう言われている、「きょう、み声を聞いたなら、神にそむいた時のように、あなたがたの心を、かたくなにはいけない」。

さて、パウロがここで話すのを見てください。今では「久しぶりに今日」と言われています。しばらくしてから、「久しぶりに、今日」ということについて説明します。次の章「久しぶり」に入る。

それについて、こう言われている、「きょう、み声を聞いたなら、神にそむいた時のように、あなたがたの心を、かたくなにはいけない」。

それでは次の節を読みましょう。

すると、聞いたのにそむいたのは、だれであったのか。モーセに率いられて、エジプトから出て行ったすべての人々ではなかったか。……

さて、彼は何について話しているのですか？福音。

モーセに率いられて、エジプトから出て行ったすべての人々ではなかったか。

また、四十年の間、神がいきどおられたのはだれに対してであったか。罪を犯して、その死

かばねを荒野にさらした者たちに対してではなかったか？

43 ここでちょっと立ち止まりましょう。「彼らが背いたとき」の背き。さて、神は何をされましたか？今、パウロは話そうとしています。彼らをエジプトから導き出したのは何ですか？モーセでしたか？いいえ。モーセは肉体としての道具でした。

ここで背景を説明します。私たちは今、はっきりさせたいです。ここでこの場所にたどり着くと、数分でわかります。

さて、神はご自分の民に落ち着きのない休息を与えられました。彼らはエジプトにいました。彼らは正しい立ち位置から外れていました。彼らは故郷を離れていました。彼らは旅人で寄留者であり、神は彼らをエジプトのその収容された場所から故郷に連れて行くつもりでした。

今の時代との類似。私たちは落ち着いていません。ここではそれほど時間を長くは取りません。ビー玉で遊んでいるぽっちゃりした男の子、お人形と一緒に遊んでいる女の子。あなたが最初に知っていることは、あなたは白髪になり、しわが寄っています。ここに何か問題があります。これは故郷ではありません。私たちは間違った場所にいます。それが私たちが旅人で寄留者であるという理由です。何かが起こった。

44 小さな女性が今朝部屋で、人々がいつか彼女をどのように笑うかについて言いました。私は言いました、「でも、親愛なる姉妹、あなたは彼らの人々ではありません。」私たちは別の民なのです。

私の小さな娘が、「パパ、ある特定の女の子たちは彼らがしたある特定のことをしていた」と言いました。

私は「でも、ほら、ハニー」と言いました。彼らはエルビスプレスリーのこれらのレコードを持っていました。私は「そんなものは家に入れたくない」と言いました。

彼女は言いました、「でも、パパ、彼らは素敵な女の子達です。」

私は言いました「彼らはそうかもしれません私はそれに対して何も反対することは言いません。しかし、1つだけあります。私たちは違うのです。私たちは違います。私たちが違うようになりたいというわけではありませんが、私たちの内にある霊はそこから出てきました。あなたは別の世界にいます。」

私がアフリカに行くとき、私は彼らの、彼らの、彼らの生き方に順応することができません。彼らは服を着ていません。彼らは裸です。そして、彼らは腐ったものを拾い、その中にウジ虫を入れ、とにかくそれを食べます。何の違いもありません。わかりますか？

45 そして、これは違います。ご存知のように、かつて私たちは皆そのようでしたが、文明が私たちをもたらし、私たちが違うものにしました。

そして、回心による改宗はそれを数百万倍にしました。私たちはもはや世の腐ったものを欲しくないのです。キリストは私たちをクリスチャンにさせました。文明が私たちがきれいにしたように。そして、注目して下さい、それだけでなく、私たちは旅人であり寄留者であると公言しています。私たちは世のものではありません。次に、あなたは世とは何の関係も望んでいません。そして、それらのものは過ぎ去ったのです。

さて、イスラエルはエジプトに降りていました。彼らはエジプト人ではありませんでした。エジプト人、エジプト人が羊に手を置くのは恥すべきことでした。そしてイスラエルは羊飼いでした。そして、エジプト人であるというすべての憤慨の後、それがどのようにしてモーセを手に入れたに違いありませんか、家畜飼育者。

パロがヨセフなどに言ったことに気づきましたか？「それは忌まわしいことです。」「あなたの民は羊飼いです」と言いました。そして、エジプト人は羊飼いに手を置くことさえできませんでした。彼は別の民でした。

46 そして、それが今日のクリスチャンが生まれ変わったときのやり方になるのです。そうではありません…人々が飲んで汚い冗談を言っている場所と、女性が裸でいる場所を関連付けるのは彼にとって不潔です。そしてすべて…それ、それは—それは不潔さです。ああ、主に祝福あれ！私たちはここでは旅人なのです。私たちはここでは寄留者です。霊が回心したので、女性がショートパンツを履かない街を探しています。ビール居酒屋のない街を探しています。私たちは義が宿る都市を探しています。つまり、我々は旅人なのです。

47 それで、光背として、茂みに押し流されて、最初にモーセに彼自身を明らかにし始めたとき、神は大きな火の束の中に降りてきました。モーセは言いました…

先日、私たちがどのように学びがあったか、イエスが地上にいたとき、彼は「モーセが来る前に、私はあつてあるものである」と言ったのをご存知でしょう。それは火の柱の燃える茂みの中のイエスでした。今日も変わることのないイエスなのです。

そして彼は火の柱で彼自身を明らかにしました、そしてモーセはその経験を得ました。彼はエジプトに行きます。彼は福音、良き知らせを説教し、しるしと奇跡が彼に従いました。分かりますか？今日も同じです。

それだけでなく、ヘブライ人が出てきて光の中を歩いたとき、彼らは同じ火の柱に導かれていました。そして聖書は「神を試みてはならない」と言っています。

48 これを見てください。読ませてください。

それについて、こう言われている、「きょう、み声を聞いたなら、神にそむいた時のように、あなたがたの心を、かたくなにはいけない」

聞いてください。

すると、聞いたのにそむいたのは、だれであつたのか：…

イスラエル人が彼らの不信仰で神に背いたことを知っている人はどれくらいいますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]彼らは完全につぶやいた。神はそこを歩いて行きました。そして、彼らがすべてを手に入れたとき…まず第一に、彼らは問題に陥りました。

彼らの上にあるこの火の柱でした。彼ら全員がそれを見たかどうかはわかりません。少なくとも、モーセはそれを見ました。そしてそれは彼らの上であり、彼らはそれを見ました。そして彼らが降りてきたとき…彼らがそれを見なかったとしたら、彼らが見たかどうかはわかりません。それは彼らの前に行きました。聖書はそれはそこにあつたと言っています。

49 「星は賢者の前に行った」と書かれていました。賢者以外は誰もそれを見ませんでした。それはすべての天文台を越えました。彼らは星のそばで時間を守った。賢者以外は誰もそれを見ませんでした。それは彼らがそれを見るためであり、賢者たちは星が送られた人でした。

そして火の柱はモーセに送られ、モーセはイスラエルの子供たちに送られました。そして彼らはモーセに従うことになっていた。彼らはモーセを見ることができ、モーセは光を見ました。

そこで彼らは行きました。それから彼らは出発したのでした。そして、彼らが出て行くと、彼らは紅海にやって来ます。そして、ああ、彼らは、エジプトの古い土地で、奇跡や物事がまだ起こっている印をすべて見ていましたが、旅の途中でそこに出了とき、ただ回心して連れ出されました。それから、あなたが最初に知っていることは、彼らは問題に陥った事でした。

神はあなたを問題に陥らせるのが好きなのです。彼は問題に陥らせて、あなたがそれに対して何をするかを見るのが大好きです。それで彼はちょうど紅海に立ち寄り、そしてあなたが最初に知っていることは、彼らをこの場所に行進させ、そして彼らの後にパロを送りました。神がそれをどのように好むか分かりますか？彼は自分の力と愛を示すのが大好きです。彼は神であり、彼はあなたに彼が誰であることを示すのが大好きです。アーメン。

そして、その問題は、今日、人々が「ああ、彼らの時代は過ぎ去った」と言うことです。いいえ。あなたがそのようなことを教えられたとき、神はどのようにご自身を示されることができますか？しかし、神はご自身を現すのが大好きです。

50 光の中を歩いているイスラエルの子供たちがここに来ます。モーセは、彼らの前に行きます。彼らはそこにいました。「さあ、これがその方法なのです。神が召されています。私達は出かけて行きます。約束の地に行きます。」

「ああ、ハレルヤ！」ここで彼らは皆、叫び、ジャンプし、そして楽しい時間を過ごしました。そして、あなたが最初に知っていることは、彼らは振り返って、「ああ、その塵は何ですか？」と言いました。

そのうちの一人が丘に登り、こう言いました。悲しいかな、悲しいかな！それはパロの軍隊です。」

神は言われました、「何をそんなに怖れているのか？私がそこでしたことを信じなかつたのか？何をそ

んなにも心配しているのか?なぜあなたは私を怒らせるのですか?」

彼らがそこに降りると、モーセは出て行って神に執り成しをしました。神は紅海を開いたばかりで、彼らは歩いて渡りました。敵が来ることに対して閉じました。それが神のやり方です。怖がらないでください。すべてをそんなにも興奮させないでください。イライラしないでください。あなたは神に背いているのです。

51 それでは、彼は何をしましたか?次のようになります。「まあ、1つの大きな試練がありました。神を祝福し、私たちはそれを乗り越えました。もうありません。私たちは約束の地への道を進んでいます。」そして、彼は彼らを水がない砂漠に導きました。想像できますか?神は、彼と共に一神聖化された聖なる民と共に、彼らをこの罫に導きました。それから彼らをその罫から出して、水がないここに彼らを導きました。彼が水があるところに彼らを何らかの方法で連れて行くことができた時。なぜ、彼が望むなら、彼はずっとずっと川を作ることができたのです。もし望むなら、彼はすべての山を喜びに砕き、50フィートの水を空中に噴出させることができたでしょう。確かに、彼はできました。しかし、もし彼がそれをしたとしたら、それは簡単すぎたでしょう。ああ、私はそれが好きです!主の御名はほむべきかな。

52 「なぜ神はこれを起こさせたのですか、ブラナム兄弟?なぜ神は…?」

神はそれをさせています。彼を放っておいてください。ただ歩きなさい。それが神の仕事です。「義人の足跡は主によって命じられています。」はい。どのような違いがありますか?

「私のお金をすべて失った、ブラナム兄弟。」まあ、とにかく、神を褒め称えて下さい。

「ああ、私はこれをしました、そしてこれが起こりました、嵐が私の家を吹き飛ばしました。」

とにかく、神を褒め称えて下さい。「主は与えられ、主は取り去られる、主の御名はほむべきかな。」ただ歩き続けてください。それはすべて神の栄光です。神は彼が何をされておられるかご存知です。

あるものは水の中、あるものは洪水の中、  
いくつかは深い試練を通してですが、すべては血を通してです。

それが彼が彼らを導く方法です。そうです。ああ、なんて素晴らしい!ただ立ち止まって悲鳴を上げることができたような気がします。それが彼が愛する子供たちを導く方法です。ああ、あなたはただ感じることができますか…さて、私は心理学者ではありませんが、その愛情深い霊が建物全体に浸み込んでいるのを感じることができますか?[会衆は「アーメン」と言います。一編集]もし私たちの目がちょうど今開いて、これらの壁の側面の周りに立っているもの、これらの通路を上下に見ているとしたらどうでしょうか?

53 ある朝、オル・エリシャは、その少年ができる限り盲目だったとき、「そこにいるシリア人を見てください」と言いました。

「しかし、私たちにはまだまだあります。」と言いました。

「誰も見えない」と言った。

「主よ、その少年の目を開いてください」と言いました。

彼はその年老いた預言者の周りを見回しました、その周りの至る所で、山は火の上であり、火の馬と火の戦車がありました。彼はその時確信していました。

彼は言った、「私たちはただ外に出て、彼らを盲目にします。」彼らはこれまでと同じように完璧な視力を持っていましたが、彼には盲目でした。「あなたは皆エリヤを求めていますか?」と言いました。

「はい」と言いました。

「さあ、彼がどこにいるかをお見せします」と言いました。そしてそれが彼であり、彼らを導いたのです。彼らはそれを知りませんでした。

それが今日の状態なのです。キリストはここにおられます。聖霊はここにいて、彼がいつもしているのと同じことをしていても、世界はそれを知らないのです。彼らはそれを知りません。「ああ、私はそれについて知りません。私の牧師…」ああ、かわいそうな弱体化した人々!意味がわかりますか?彼らはそれに対して盲目にされているのです。彼らはそれを知らないのです。神が導いておられます。

54 さて、彼らは罪の荒野を歩いてやって来て、そこには水がありませんでした。神がその全てを持たれ供給されたのでした。ああ、彼らは水たまりを見つけて、「これだ」と言いました。そして、彼らはそれを味わうことさえできませんでした。ああ、それはひどいものでした。何と、それは100パーセントの硫黄よりもひどいものでした。ほら、まるで腐った卵の様でした、分かりますよね。「ああ、何てこと!ひどいです。」毒でした。今、罪の荒野と呼ばれています。そこにはいくつかのヤシの木が生え、それらのヤシを育てた泉があります。それからモーセは言いました、「しないでください…」

神は言われました、「なぜ彼らは?なぜ彼らは?彼らは何のために私を怒らせているのですか?ええと、もし私がそこに戻ってそれをしたなら、私はこの状況について何かをすることができませんか?」

55 もし彼があなたをある病気の呪いから抜け出させたのなら、彼はあなたを別の呪いから抜け出せないでしょうか?[会衆は「アーメン」と言います。一編集]彼はあなたをある問題から抜け出させました、彼はあなたを別の問題から抜け出させることはできないのでしょうか?「アーメン」神を褒めよ!もし彼が私を罪から救ったなら、彼は私を墓から連れ出すことができます。彼は神です。違いはありますか?ただ続けて、彼から目を離さないでください。

「もし私が紅海を閉じてエジプト人を溺死させたら、この水について何かできないのですか?何について私を怒らせますか?ああ、あなたの不信仰!不信仰のために、あなたはわたしを怒らせます。」

56 さて、ここでは「罪」への怒りという言葉が使われています。作られた…彼らがそれをした理由は、信じていなかったからでした。彼らは外に出て、そしてガラクタを打ったりはしませんでした、そして今もそのようなことはしません。彼らは他人の妻と一緒に走り回ったり、外に出て嘘をついたりすることはありませんでした。それは彼らがしていたことではありませんでした。しかし、そもそもそれは罪ではありません。

姦淫の中で生きることは罪ではありません。喫煙、チューイング、飲酒、ギャンブル、呪いや罵り言葉、悪い言葉を話すなど、それらは罪ではありません。それが不信仰の特質です。あなたは不信者だからそうするのはです。あなたが信者であるなら、あなたはそれをしません。それがイエス様が「わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者には、永遠の命がある」と言われた理由です。彼が信じているとは言わないが、本当に信じていると言いました!そういう事なのです。それはあなたの最初の証拠をすべて奪います。分かりますか?さて、そういう事なのです。

「わたしの言葉を聞いて叫ぶ者」ではありません。「わたしの言葉を聞き、異言を語る者」ではありません。「わたしの言葉を聞き、手や顔に血を流している者」などではありません。そうではありません。

「わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、裁きに来ることもなく、死からいのちへと移された。」

57 罪とは何ですか?不信仰。聖書に直接行ってそれが真実かどうかを調べる代わりに、少し何かは浮かび上がることがあります。「ああ」とあなたは言います。「私は…ノー!ほら、ほら、どうぞ。私は今のように長老派を続けます。」盲目のままで行きなさい、神に背くあなた方。

神は何かをするとき、国民がそれをつかむことを期待しています。しかし、その代わりに、「あなたは知っています、まあ、私はそれについて知りません。」分かりますか?彼は人々がそれを理解することを期待しています。十分に慮っているなら、聖句と共に歩んでください。それを調べて前後に調べ、それが起こったかどうか、それが起こると予測されているかどうかなどを確認するのはです。そうすれば、それが分かるでしょう。アーメン。

58 さて、注目して下さい。

きょう、あなたがたがみ声を聞いたなら、荒野における試練の日に、神にそむいた時のように、あなたがたの心を、かたくなにはいけな

すると、聞いたのにそむいたのは、だれであったのか。モーセに率いられて、エジプトから出て行ったすべての人々ではなかったか

出てきた元の集まりから何人の人が救われたか知っている人はどれくらいいますか?何人でしたか?[誰かが「二人」と言います。一編集]二人が正しいです。何人が彼らの名前を知っていますか?「カレブとヨシュア。」そうです。カレブとヨシュア、200万以上のうちの二人だけ。

これを聞いてください。

「でも彼は…」今17節。また、四十年の間、神がいきどおられたのはだれに対してであったか。罪を犯して、その死かばねを荒野にさらした者たちに対してではなかったか。

辞書を取り、罪が何を意味するかを調べてください。聖書の辞書を使った下さい。それは不信仰です。不信仰が「罪」なのです。「信じない者はすでに罪に定められている」とヨハネ4章でね「すでに罪に定められている」

…誰の死骸が荒野にさらされていたのですか？

また、神が、わたしの安息に、はいらせることはしない、と誓われたのは、だれに向かってであったか、…

59 あなた方不信仰な者達! ああ、どうして私の章にたどり着かないのか。しかし、見てください、それが今日のこの国の問題です。しるしと不思議がこの国を横切った。彼らは何をしますか? 継続的にそれに背を向けます。そして彼は、「私は彼らが始めた土地に入らせないことを誓います」と言いました。

今日のこれらの大きな教会の問題は何ですか? 彼らの不信仰が神に背かせていること。ハレルヤ! 彼らはこれらの石からアブラハムの子を作り上げることが出来る。彼は彼らに福音を与えようとしました、そして彼らは彼らの心を頑なにしました。彼らは彼ら自身を崇拜し、「そして私たちはこれだけを信じ、他には何も信じない」と小さな宗派(カルト)を作りました、そして神はその中に入ることはできませんでした。彼らは今日どこにいますか? 傍観者として座っているのです。

60 神の小さな忠実なグループは、しるしと奇跡を伴って、順調に進んでいます。彼は彼らを試練に合わせて試しています。「あなたがたは訓練として耐え忍びなさい。神はあなたがたを、子として取り扱っておられるのである。いったい、父に訓練されない子があるだろうか。」と子供は訓練されました。

最初の小さなことが起こりました、「ああ、まあ、とにかくそれには何もないかもしれません。」だれでも受ける訓練が、あなたがたに与えられないとすれば、それこそ、あなたがたは私生子であって、ほんとうの子ではない。

神の子供はアブラハムの子孫であり、そうではなかったものをあたかも「神がそう言われた」と呼び、ただ動き続けます。アーメン。何を言っても、あるいは何か違うことをしても、とにかく彼らは動き続けます。「神がそう仰せになられた。」

61 どんなにおかしく感じる様であっても、彼はその赤ちゃんを25年間待ちました。そして彼は彼自身を不信者から離れたので、アーメン、彼は信じる事が出来た。ああ、何と素晴らしい! 私は敬虔に感じています。

考えてみてください。あなたは世界のそのドグマから自分自身を切り離す必要があります。「ああ、彼らには奇跡の時代は過ぎ去った。そのようなことはありません。それは狂信です。」離れなさい。

聖書は、「だから、「彼らの間から出て行き、彼らと分離せよ、と主は言われる。そして、汚れたものに触れてはならない。触れなければ、わたしはあなたがたを受け入れよう。」と言っています。なんて素晴らしい! 「あなた方が自分自身から離れたのちに、私はあなたを受け入れるであろう。あなたがたはわたしの子供達となる。私はあなたの神になります。離れなさい。不信仰者と同じくびきをおってはならない。」そうです。

若い男が結婚し、信じない女の子と結婚しました。または信じない男の子と結婚する若い女の子。そんなことはしないでください。私は彼がどれほどかわいいか、そして彼女がどれほどかわいいか、そして彼女がどんな大きな目を持っているかは気にしません。それらはすべて、これらの日のいずれかに消え去ってしまう物になります。しかし、兄弟よ、あなたの魂は永遠に生きるでしょう。あなたは自分がしていることに注意してください。彼女は本当の信者ではありません、または彼は本当の信者ではありません、あなたはどのように自分自身のくびきをおってはいけません。そのようなものに近づかないでください。将来的に問題が発生する可能性があります。

62 さあ、17節を聞いてください。

また、四十年の間、神がいきどおられたのはだれに対してであったか。罪を犯して、その死かばねを荒野にさらした者たちに対してではなかったか。

また、神が、わたしの安息に、はいらせることはしない、と誓われたのは、だれに向かってであったか。、…

彼らは始めました、しかし、彼らは奇跡を見ました、しかし、彼らは約束の地は到達できませんでした。選ばれた中の二人だけが、約束の地に入りました。

さて、パウロは何をしていますか？彼は今、クリスチャンにこう語っています。「火の柱が彼らを導いたのと同じ福音を、向こう側に、しるしと奇跡で説教させないでください。これらのことが再び起こるとき、彼らの死骸が荒野に落ちたので、あなたは道端に、不信仰によって、疑いに行くために落ちないでください。」

63 今、私たちはすぐにやって来ます。よく見てください。

…しかし、生きていない彼らにとっては？

こうして、彼らがいいることのできなかつたのは、不信仰のゆえであることがわかる。

彼は一度それを罪と呼び、次の時にはそれを不信仰と呼びます。不信仰は「罪」です。「彼らの不信仰のために、彼らは入ることが出来なかつたのです。」

彼らはその預言者モーゼを見ました。彼らは彼がしたこと、彼が言ったことを見ました。それは真理でした、毎回動かされていました、真理によって。この火の柱は彼らの前に現れていました。彼らはそれを見ました。彼らはそれを見ました。

パウロは、後で、ここに降りようとして、彼が持っていた経験を手に入れようとしてしました。分かりますか？彼はその経験を旧約聖書に関連付けようとして類似を話しました。彼は言いました、「今、私たちはイエス・キリストによって、この新しい神権時代に新しいことに入ったのです。昔、主は預言者によって彼らに現れましたが、今では彼の御子であるイエスによって顕れておられるのです。」分かりますか？そして、彼は経験を類似させ始め、何が起こっていたか、いかにしるしと奇跡、そしてすべて、そして何が書かれたかを彼らに示しています。

64 今、彼は言いました、「彼らは彼らの不信仰のために入らなかつた」。彼らは信じませんでした。

「しかし今、私たちは神権時代に入っているのです、あなたは心をかたくなにしないでください。彼らが神に背いたような、背いた時代に彼らがしたような行動をしないでください。」彼らはどのようにそれをしましたか？不道徳に生きることによってではありません。これをあなたに挽いてみましょう。

あなたは「ブラナム兄弟、私は教会に行きます」と言います。それは良いです。「私は自分の人生で嘘をついたことはありません。」それは立派です。「盗んだことはありません。私はこれ、あれ、または他のことをしたことはありません。」それはとても良いことです。それはすべて良いことです。しかし、それはまだ罪ではありません。

罪とは、神がご自身を示し、あなたがそれを信じないとき、あなたがそれを聞かないということです。

「ああ」とあなたは言います、「私の教会はそれを教えていません。」聖書がそれを教え、神がそれを証明する限り、それが問題なのです。

さて、ちょっと見てください。さて、これから何か本当に深い深い何かについて話し始めます。さあ、外に出るまで意識をベストのポケットに入れましょう。

65 さて、本当にしっかりと見ていてください。

それだから、神の安息にはいるべき約束が、まだ存続しているにかかわらず、万一にも、はいりそこなう者が、あなたがたの中から出ることがないように、注意しようではないか。

彼の、彼女の、個人的な代名詞ですね。なに？

、万一にも、はいりそこなう者が、あなたがたの中から出ることがないように

さて、パウロは前の章でこれらすべてのことを彼らに伝えようとしています。しかし今、彼はそれが何であるかを彼らに伝えようとしています。

ああ、時間はありますか？私は…たぶん今夜まで待った方がいいでしょう。遅くなってきていて、我々は祈りの礼拝を持つ予定になっています。多分、それは今晚に回した方がよさそうですね、というのは、これは非常に大いなるビタミンなのです、霊的なビタミン。やることがたくさんあり、今日の午後は忙しいです。「私たちに…」

それだから、神の安息にはいるべき約束が、あるのだから…

さて、彼らはエジプトの約束の地に約束がありましたか？そして、この約束を実現するために、神が降りてきたとき。つまり、神は何百年も前にアブラハムにそれをするつもりであるとされました。それは聖書でした。

66 ヨセフは言いました、「約束の地に行つて、他の先祖たちと一緒に私を埋めるまで、ここから私の骨を動かしてはいけません。」なぜなら、イエスが死からよみがえられたとき、彼はヨブが言ったことを知っていたので、復活が来ることを知っていたからです。分かりますか？

彼らの預言者の一人一人は、他の預言者が言ったことを知っており、彼らの霊が同じであることを知っていました。そして彼らは見ていました。ああ、兄弟！ああ、それは私たちが私たちの世俗的な状態から揺さぶるはずで、彼らは人々が言っていることではなく、彼らの預言者が言ったことに目を向けていました。彼らの一人一人が見ていました。

アブラハムは、「ヨブが埋葬されたここに私を埋めてください」と言いました。言った、「サラ、私は地面を買うつもりです。我々はここに埋葬されます。」

イサクは彼の父の後の日に、預言者でした。言った、「聞いてください。ここエジプトでも、他のどこかに私を埋葬しないでください、しかしあなたは私を約束の地に連れて帰ります。あなたは私をここに埋めて下さい。」

ヤコブは約束の地で亡くなりましたが、預言者である息子に言いました。「ある夜、天使が私に触れました。それ以来、私は足を引きずっています。来て、手を置いて…」ああ、憐れみを！「私の預言者の息子、私は年を取り、盲目です。しかし、あなた自身が預言者であるあなたの聖なる手を置き、天使が彼の手を持っていた場所にそれを置き、あなたが私をここに埋めないことを天の神に誓います。」

67 祝福されて…あなたはみことばの霊的な啓示を見ますか？つまり、彼らの半分、ほぼ90パーセントが彼が何について話しているのか知らなかったのです。しかし、彼は自分が何について話しているのかを知っていました。「天使が手を置いたこの場所に預言者の手を置いてください。私はかつて大きくて頑丈な男で、頑強な臆病者でした。しかし、彼は私に触れました、そしてそれ以来、私は足を引きずっていました。しかし、私は足を引きずって以来ずっと王子でした。歩き方を変えて以来、私は王子でした。」はい。「ここに手を置いてください。天の神に誓ってください、あなたは私をここに埋めないでしょう。」なぜですか？彼が何について話しているのか誰も知りませんでした。ヨセフはそうしました。彼は言った、「私を向こうに連れて行き、その約束の地に私を埋めてください。」それがあった場所があります。確かに。

ヨセフが亡くなったとき、数年後、彼は言いました。「ここに私を埋めないでください。しかし、あなたは通り過ぎるときに私の骨を見ます。なぜなら、いつかあなたはここから出て行くからです。そして、あなたが行くとき、私の骨をあなたと一緒に持って行ってください。」

68 そういう事なのです。世界に彼らが言いたいことを言わせ、彼らがしたいことをさせてあげましょう。主の御名はほむべきかな。私何か、狂信者、またはホーリーローラーと呼ばれるなら、私をキリストに留めておいてください。いつか彼は来られます、そしてキリストにある人々は彼が来るとき、神は彼と一緒に連れて来るでしょう。それはすべて霊的なものであり、明らかにされた真理がそこにあり、それを捕まえるには霊的な心が必要です。一日中、その上で休んでください。考えてみてください。夕食なしでやったとしても、考えてみてください。

そして今夜、私たちは残された彼の休息に入り、この約束が今日何であるかを見ていきます。今日のこれは何ですか？神が聖書の中でそれをここに持っておらず、それを証明していなければ、それは今ここにありません、そして私は偽の預言者です。まさにその通りです。しかし、それはここにありません。この安息とは何ですか？

彼は言った：

それだから、神の安息にはいるべき約束が、まだ存続しているにかかわらず、万一にも、はいりそこなう者が、あなたがたの中から出ることがないように、注意しようではないか。、…

そして、それは同じ約束でなければなりません。それは同じ安息でなければなりません。それは同じ神でなければなりません。それは同じ印でなければなりません。それは同じことでなければなりません。しかし、休ませてください。さて、それは何ですか？今夜、主が私たちにそれを与えてくださいますように。

頭を下げている間。

69 幸いなる主よ、永遠だけが私たちが今一緒に共有している素晴らしいことを明らかにして下さいませ。少し…

罪に定められるように定められている人はたくさんいます。あなたがユダ書で言ったように、「そのわけは、不信仰な人々がしのび込んできて、わたしたちの神の恵みを放縱な生活に変え、唯一の君であり、わたしたちの主であるイエス・キリストを否定しているからである。彼らは、このようなさばきを受けることに、昔から予告されているのである。」。そして今日、多くの人々が福音、神の恵みを説教し、それを金儲けの計画に変え、大きな大きな教会を持ち、日曜学校で最も多く、神の恵みを受け取り、放縱に変えているのです。そして、世界は盲目であり、盲目の豚のように進んでいます。彼らは理解していません。

神よ、私たちに理解を開いてください。私たちの理解がこの世界の子供たちのようにならないようにしましょう。あなたは御言葉で、「この世の子供たちは光の子供たちよりも賢い」と言われたからです。当初はそうでしたが、「カインの子供たち」は偉大な科学者のマスターになりました。彼らは素晴らしい教育者になります。彼らは物質の働き手になります。彼らは進歩を続け、非常に宗教的でしたが、裁きに置いて罪に定められ、溺死しました。そして彼らの死骸は水に浮かび、彼らの魂は地獄に行きました。

そして、イエスが死んだとき、イエスは行って彼らに話しかけました。「そして、ノアの時代に、地獄に行き、刑務所にいた魂に説教しました。それは忍耐の中で悔い改めませんでした」と聖書は言います。そして神は、地上に立ったとき、「ノアの時代と同じように、人の子の来臨の時もそうなるであろう」と言われました。

70 しかし、私たちは「当時のセツの血統」に気づきました。謙虚な人、本物の神の人、世のことをあまり知らず、世のことを何も気にかけていませんでしたが、あらゆる重みを捨てて神を信じていました、そして王国の預言者と偉人になります。他の宗教界が彼らを笑いながら、他の宗教界は彼らをからかっていました。しかし、洪水と裁きが来る時が来ました。

それはイエス・キリストの来臨の時でした。彼らが彼ら自身の宗教と彼らの偉大な教会を持っている間、彼らがどのように彼を笑い、からかったか。しかし、彼らは明けの明星をからかい、彼を笑いました。しかし、それでも彼らは裁きを始めました。そして彼らが逃げてエルサレムに行ったとき、彼らは飢餓から彼ら自身の子供たちを食べました、そして彼らが都市と寺院を燃やしたとき彼らの血は通りの門から流れ出て、彼らの魂は地獄に行きました。

主よ、私たちは再び3番目にいます。これが生涯です。3つは命の数です。そして、これで携挙の準備が整いました。

教会は進んでいます。偉大な科学者の世界。今日の教会は懐疑的な信者でいっぱいになっています。その本に名前が書かれている数万人、はい、数百万人が福音を笑いながら、「彼らは教育を受けていません。彼らは知りません。」

主よ、そうかもしれませんが、私たちが教育に欠けているものは、あなたが恵みで補います。あなたの光の天使を送ることによって、彼の力を明らかにすることによって、私たちのように貧しくて文盲の人々に言葉を確認することによって。しかし、私たちはあなたを愛しています。なぜなら、それをしたのは神の恵みであり、私たちが生まれたことを知っているからです。そして、私たちはまったく素敵ではありません。私たちはとても愛らしくありません。しかし、イエスが私たちのために祈ったように、あなたは恵みによってあなたの憐れみ深い手に手を伸ばし、私たちの目を開いてくださいました。エリヤがゲハジのためにしたように、彼は彼の周りを見ようとしていました。そして今日、私たちの目は開いており、私たちは神のを見て、私たちが終わりの時に動いていることを知っています。異邦人の人々の日々が終わりに近づいたとき、彼は人々を彼の名のために連れて行くでしょう。主よ、私たちがそこに含めましょう、謙虚になるようにお願いします。あなたがそれを認めてくれることを祈ります。

71 私たちを祝福してください。今朝、この小さな聴衆を祝福してください。それらはすべての異なる種類の宗教と信念で構成されていますが、今日、それらを脇に置いてください、神様。そして、彼らがカルバリーをまっすぐに見つめ、こう言いますように。「神様、私を形作り、私を作ってください。私は…のようです」預言者は、彼が壊され作り直されるであろうからということで、陶芸家の家に行ったと言いました。私たちを形作り、神が私たちを持っているであろうファッションに従って私たちを作ってください。私たちが主の家のフロアマットでなければならないかどうかは関係ありません。私は邪悪な者と一緒天幕に住むよりも玄関マットになりたいです。主よ、それを認めてください。今私たちを祝福し、謙虚に保ちましょう。キリストの御名によってそれを求めるので、私たちの心を開いて、私たちの心を神の事柄に対して明確にしましょう。

72 私たちの頭を下げた状態で、あなたの魂の救いのために、誰かが祈りの言葉で思い出されたいのではないかと思います。あなたは手を挙げて、ただの罪人ですか？神の祝福がありますように、若い人。他の誰か？神の祝福がありますように、そこの後ろ側におられる方。神の祝福がありますように、レディ。他の誰かがあなたの魂のために、たった今祈りの中で思い出されたいですか？神の祝福がありますように、手を挙げて下さい。そして神はあなたとここにいるあなたを祝福します。素晴らしい。閉店直前に別のものはありますか？あるように感じています。その後ろにいる方、神の祝福がありますように。

言って、今見て、私はあなたに何かを聞きたいです。この小さな幕屋なので、考えてほしくないのです。この人だからだと思われたくない。そして、憐れみ深い神よ、それは主の天使が私と一緒に彼の写真を撮ってくれたからだとは思わないでください。神よ！もし私がそのように感じたら、兄弟よ、私はあなたに尋ねるのではなく、祭壇にいる必要があります。しかし、私はこれを言っているだけです、私はこれを聖書によってのみ言っています、あなたはこれが真実であることがわかるでしょう。私がそれを言って、それがすべてだったとしたら、他の説教者や他の何か、あるいは他の何かのように続けたとしたら、それは違うでしょう。しかし、あなたはそのことを見て、神はすぐに戻ってきて、それが真実であることを証明します。分かりますか？それがそれを現実にするものです、神がそれを証明しているのです。そして、それだけでなく、彼の言葉は彼がそれをするだろうと言っています。ここで彼はそれをしています。

73 さて、もしあなたが正しくなければ、あなたの心は神に対して正しくありません、あなたはただ手を挙げますか？「私のために祈ってください」と言います。よし、あなたがいる場所で。彼らの魂への憐れみを求めて、約8つか10の手が上がっています。あなたが祈っている間頭を垂れていてください。覚えておいてください、悔い改めるのはあなたです。私はあなたのためにただ求めているのです、神に憐れみ深くあられるようにと。しかし、それは祭壇です。神はあなたをあなたの心のある場所に連れて来られました。それが祭壇です。私たちは確かに祭壇に来ることを信じていますが、そうではありません。そうではありません…それで良いのです。しかし、あなたの本当の祭壇は神があなたに会った場所です。そして、彼はあなたが座っている場所であなかに会いました。それがあなたの祭壇です。

さて、こう言います。「神よ、罪人である私を憐れんでください。そして、この日から、あなたが私を助けてくれるなら、私はあなたのために生きています。私がします—私はあなたに仕えます。私は誰が何を言っても構わない、今朝出て行く。私はここで祈っています、そしてあなたはこの古い生意気な霊を私から取り去ってくださいように。あなたは私からこの荒い気性を取り去って下さいます。。私はそのように行動して神と正しくなることができないことを知っています。そして、私は心の中で憎しみを覚えていました。私は嫉妬しています。悪意があります。あれやこれやを持っているのです。神様、それを取り除いて下さい。私はそのようになりたくありません。私を優しく、謙虚で、また柔和につくりかえて下さいますように。優しくしてください。私をあなたに他の人を勝ち取るができるような人にして下さい。あなたが私の人生に感謝を示すために何かをさせてください。」それが私たちが一緒に祈っている間にあなたが今祈る祈りです。

74 天のお父様、彼らはあなたのもので。それらは今朝のメッセージの成果です。彼らは手を挙げた。何かが彼らにそれをさせました。彼らは、手を挙げたときに重力の法則に逆らいました。彼らには決断を下す霊がありました。彼らは手を挙げ、彼らを作った創造主を受け入れました。

さて、天のお父様、あなたが彼らを祝福し、今、彼らに永遠の命を与えてくださることを祈ります。私にできることは何もありません。彼らを祭壇の周りに呼び、彼らを余分な部屋に置き、すべての業をしているのです。主よ、それを行うにはあなたが必要です。私たちはみことばを説教する以上のことはできません。あなたは「信仰は聞くこと、みことば、神のことばを聞くことによって来る」と言いました。今、私たちはみことばを説教し、彼らはそれを信じていると彼らは手を挙げました。今、彼らに永遠の命を与えてください。あなたがそれをするを約束したからです。もし彼らが誠実に手を挙げれば、あなたが約束されたので、彼らは今朝この建物から出て行きます。優しく、柔和で、謙虚なクリスチャンとして。そして、あなたの言葉は失敗することは

できません。イエス・キリストの御名によってお願いします。アーメン。  
 今、私は見て、待って、焦がれているのです、  
 その輝く都市、ヨハネはそれが降りてくるのを見ました。  
 その明るい都で(今礼拝)、真珠のような白い都、  
 私には邸宅、ハーブ、王冠があります。  
 今、私は見て、待って、焦がれているのです、  
 その輝く都、ヨハネは降りてくるのを見ました。

75 あなたはただ彼を愛していませんか?メッセージはこれで終わりです。これは礼拝です。私たちはメッセージを聞くためだけに教会に来るのではありません。私たちは礼拝するために来ます。隣の人をただ今は忘れてください。ただ、彼に礼拝し崇めて下さい。ああ、なんて美しいんだ!なんて素晴らしい!ただあなたの中で彼に言ってください…あなたは彼に大声で言う必要はありません。ただ心の中で彼に言いなさい、「主よ、私はあなたを愛しています。私の罪を許してください。」ああ、なんて素晴らしい!  
 …真珠のような白い都、  
 私には邸宅、ハーブ、王冠があります。  
 今、私は見て、待って、焦がれているのです、  
 その白い都に、ヨハネは降りてくるのを見ました。

76 私たちの父、神は私たちを受け入れてくださいます。みことばを聞いている私たちは、焦がれているのです。「私たちの心は、鹿が泉の水に渴くようにあなたに渴いているのです。神よ、私たちの魂はあなたを求めて渴いているのです。」焦がれて、待ち、イエスが来るその時を待っているのです、私たちが空に召喚される時まで待っているのです。裁きにおいて裁判官の前には立ちません。それは過去に行われました。私たちは世の事柄に死んでいて、キリストの内入りました、そして彼は私たちの裁きを取られたのでした。彼は今、義の御座におられる私たちの弁護士です。私たちの祝福された弁護士、私たちの告白について、私たちが価値がないことがわかるまで、彼は私たちの訴訟を弁護します。親愛なるお姉さんとして、今朝、証言し、ペニーを入れて、「ここに来てから、それは私の聖さではなく、神の聖さであることを学びました。」と言いました。

本当に、主よ、私たちは人々に教えます。人間には良いことは何もありません。一つさえも。「あなたが彼に気を配っている人とは何ですか?」しかし、私たちに現れたのは神の恵みです。そして、私たちは彼の功績だけを信頼し、私たち自身の功績は信じません。そして、私たちはあなたの偉大な王国、あなたの偉大な計画に私たちを含めるために、あなたの善のためにあなた、最も聖なる神を崇拜します。私たちは信仰によってあなたを心に受け入れます。そして恵みによって、私たちはあなたが神の栄光のために、神への奉仕のためにそれを私たちに与えてくださったと信じています。

77 さて、主よ、今朝、彼らが祈られるためにやって来るとき、病人を癒してください。彼らにその喜びを与え、彼らが元気になることを切望しています。この小さな軽い苦痛が彼らに与えられたのは、ほんの少しのテスト時間であることを彼らに知らせてください。神はそれについてすべて知っています。彼は私たちがそれについて何をするかを見るためにそれをなされたのでした。どのように神…彼らがすぐそこに足を踏み入れて、業が終わったと主張しますように!よろしくお祈りします…彼らがあちこち走り回って、「まあ、私はこれを知らない、あれ」と出入りして、あなたに背くことがありませんように。

主よ、彼らがまっすぐに立ち、言いますように「主よ、あなたが私を救った方でした。あなたが私のためにこれらのことをした方でした。今日、私はあなたを信じています、そして私はあなたに信頼しています。」そして、あなたがこれをキリストの御名によって人々に与えてくださることを祈ります。アーメン。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7